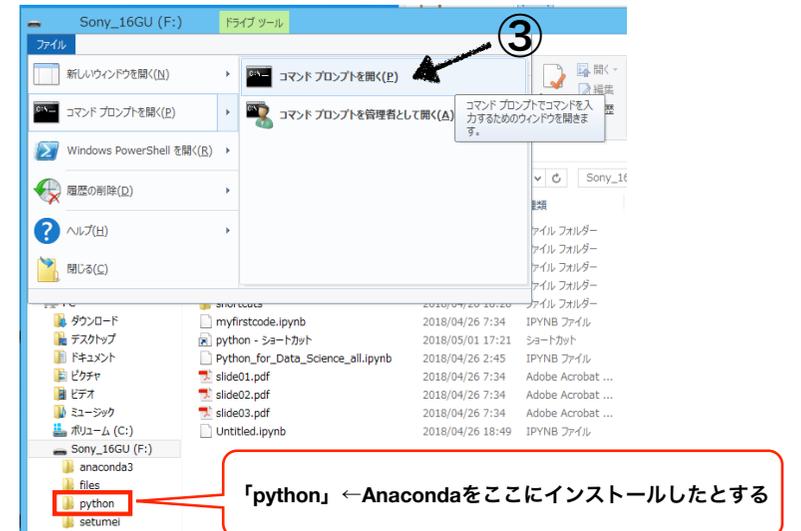


USBメモリのPython環境を使う：

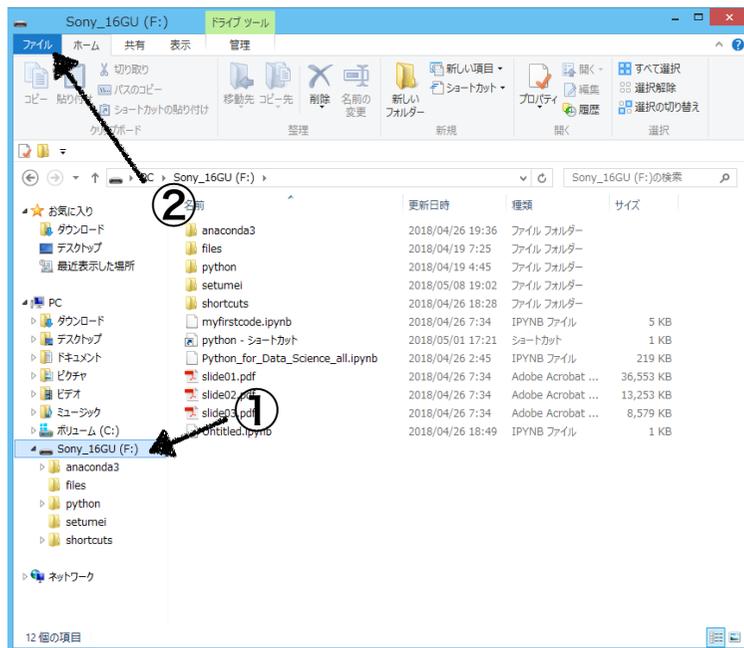
毎回演習開始時に以下を実行

1. USBのフォルダ「python」を選択
2. コマンドプロンプトを起動
3. 「python -m ipykernel install --user」を入力



7

9



8



ここにどのフォルダを見ているかが表示されるので...

最初にAnacondaをインストールしたフォルダ(ここでは「python」という名前とする)を選択してから「コマンドプロンプト」を起動していたらここに「F:¥python>」と出ているので、そのまま「python -m ipykernel install --user」と入力

「F:¥>」など、別であれば「cd F:¥python」として見ているフォルダをかえ表示が「F:¥python>」となるか見る

ここまで毎回準備！

10

Jupyter Notebookの起動の仕方

先ほどの準備作業をした後

その1：一番直接的なやり方

1. USBメモリのAnacondaを入れたフォルダを開く
2. そのフォルダの中にある **【Scripts】** を開く
3. **【jupyter-notebook】** を起動
(ファイル名は「jupyter-notebook.exe」だが
たぶんexeは通常表示されない)

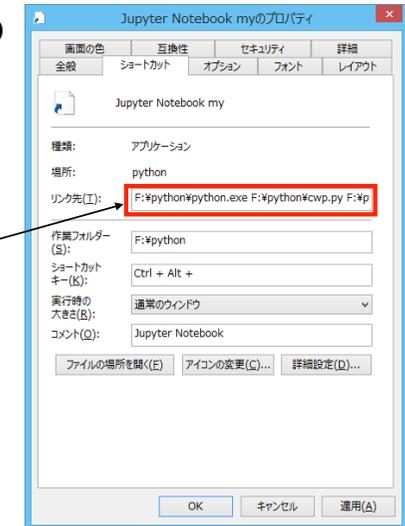
11

起動しない場合、色々修正する必要あり

Jupyter_Notebook.lnkの
アイコンを右クリックし、
プロパティを選択

ショートカットを選び
右のような画面が出たら
「リンク先」の部分の
「F:¥python」をすべて
自分の環境と同じに修正

「コマンドプロンプト」が
「F:¥」以外ならそれも



13

Jupyter Notebookの起動の仕方

その2：ショートカットを作っておき それから起動

<http://art.ist.hokudai.ac.jp/~takigawa/prog/>

講義ウェブサイトから「Jupyter_Notebook.lnk」を
ダウンロードし、USBに保存しておく

毎回講義開始時に先ほどの準備作業をした後、
このファイルをダブルクリックで起動

12

自分のPCを使いたい人へ

演習ではNotebookをダウンロードして作業することがある
ためネットワークの設定が必要です。下記を読んで自分のPC
で北大内の無線LANが使えるよう設定をしてください。

<https://www.hines.hokudai.ac.jp/wlan/>

USBメモリは必要なく、下記の作業のみです。

- 1) Anacondaをダウンロードしインストーラの指示通りに
通常インストールします。
- 2) Jupyter Notebookの起動アイコンができるので
普通にそこから起動して使うだけです。

Macでも同じです。

14